

2018(平成30)年度 新人体育大会 柔道競技 実施要項

1	大会名	2018(平成30)年度 中信高等学校新人体育大会 柔道競技大会	
2	主催	中信高等学校体育連盟	
3	共催	中信柔道連盟	
4	後援		
5	主管	中信高等学校体育連盟 柔道専門部	
6	期日	平成30年10月20日(土)	
7	会場	松本市柔剣道場 <松本市>	
8	日程	開会式 10月20日(土) 9時30分～ 競技 10月20日(土) 9時50分～ 閉会式 10月20日(土) 14時00分～	
9	参加資格 (県新人 大会参加 資格に準	競技団体規定等による 資格	県新人大会参加資格に準ずる。
		専門部の特例	男子団体試合Ⅰ部は3名、男子団体試合Ⅱ部及び女子団体試合は2名でエントリーが可能。
10	参加制限	<p>(1)参加数は、男女団体・個人ともに制限なし。</p> <p>(2)男子団体試合Ⅰ部は、1校1チーム、監督1名、選手8名とする。試合ごと5名のオーダーを提出して試合を行う。Ⅰ部に出場したチームはⅡ部に出場できない。</p> <p>(3)男子団体試合Ⅱ部は、高体連登録が4名以内のチームが出場できる。1校1チーム、監督1名、選手4名とする。試合ごと3名のオーダーを提出して試合を行う。2名のチームのオーダーは中堅・大将とする。Ⅱ部に出場したチームはⅠ部に出場できない。</p> <p>(4)女子団体試合は、1校1チーム、監督1名、選手5名とする。試合ごと3名のオーダーを提出して試合を行う。2名のチームのオーダーは中堅・大将とする。</p> <p>(5)男女とも全日制・定時制を区別してチームを編成すること。</p> <p>(6)個人試合は、男子が、60kg・66kg・73kg・81kg・90kg・100kg・100kg超の7階級、女子が、48kg・52kg・57kg・63kg・70kg・78kg・78kg超の7階級とする。</p> <p>(7)その他、以下の点に注意すること。</p> <p>ア 脳震盪について。大会前1か月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(尚至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること)。練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。当該選手の指導者は、大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。</p> <p>イ 皮膚真菌症について。皮膚真菌症(トリコフィトン・トングランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行う。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、原則として大会への出場を禁止する。(ただし、2週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)</p>	
11	参加料	500円/1人	
12	競技規則	国際柔道連盟試合審判規定、および全国高体連柔道専門部申合せ事項による。	
13	競技方法	<p>(1)男女団体・個人ともにトーナメント戦を行う。但し参加数により競技方法を変更することもある。</p> <p>(2)試合時間は男女団体・個人ともにすべて4分とする。</p> <p>(3)団体試合における「優勢勝ち」の判定基準は、「技あり」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差2」とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。</p> <p>(4)個人試合及び団体試合代表戦における「優勢勝ち」の判定基準は、「技あり」または「僅差」以上とする。なお、僅差は「指導差が2」とする。同等の場合は、延長戦をゴールデンスコア方式(時間無制限)で行う。</p>	
14	表彰	男女団体・個人(各階級)とも3位までに賞状を授与する。	
15	上位大会 への出場	正式大会名	長野県高等学校新人体育大会柔道競技大会 平成30年11月3日(土)・11月4日(日) 駒ヶ根市武道館<駒ヶ根市>
16	その他	(1)申込の際、認知書を、中信高体連事務局への送付と同時に柔道専門委員長(佐久浩信:松本蟻ヶ崎高校:sakyu@nagano-c.ed.jp)へもメールに添付して送ること。	
		(2)男女個人の計量は会場にて当日8時30分～9時00分に行う。計量時の服装は、男子は上半身裸、下は短パンとする。女子は上半身Tシャツ、下は短パンとする。 (3)オーダー提出(専門部受付)は、1回戦のチームは開会式終了後直ちに提出すること。それ以降は、対戦が決定した段階で速やかに提出すること。	
17	問合せ先	専門委員長	佐久 浩信(松本蟻ヶ崎高校) 0263-32-0005